

オートモーティブワールド、開催

電動化関連技術などに注目が集まる

「第14回 オートモーティブワールド」が1月19～21日の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催されました。

同展は業界関係者のための商談会を目的として、「第14回 [国際]カーエレクトロ

ニクス技術展」、「第13回 EV・HV・FCV技術展」、「第12回 クルマの軽量化技術展」、「第10回 コネクティッド・カーEXPO」、「第8回 自動車部品&加工EXPO」、「第5回 自動運転EXPO」、「第2回 MaaS

EXPO」で構成された自動車技術に関する総合展示会です。昨今の社会動向を受けて、会場内では自動運転や電動化に関する技術、生産性向上などに活用できるAI技術などが多くの関心を集めました。



AOSデータ 破損した動画データの復旧や、不鮮明な画像を鮮明化する画像解析技術を紹介。高速走行する自動車のぶれたナンバープレートや、撮影角度がきつく識別が難しいプレートを補正し、文字を読み取れるようにすることが可能で、警察や検察のほか、保険会社も事故調査に活用している



NCネットワークファクトリー 国産電気自動車のバッテリーをアップサイクルし、USB経由で充電する電源ユニットを展示。停電時にはポジションランプとUSBコネクターのバックライトが点灯し、災害発生時に重要な情報ツールとなるスマートフォンの充電を支援する



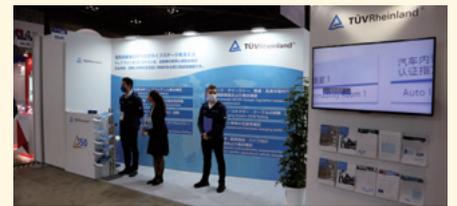
Eイチワン ホンダNSXのフロントビラーに採用された、3次元熱間曲げ焼入れの技術を紹介。鋼管を局部的に加熱して曲げ加工し、直後に急冷して焼き入れることで、金型を用いずに複雑な形状の高強度な鋼管の製造が可能となる



オブゾク 最新のサイバーセキュリティに対応したDPA XLをはじめ、米・DG Technologies社製の車両診断用インターフェースなどを出品



コンチネンタル・オートモーティブ AEye Japanと共同出展し、AEye社の技術をベースとして2024年の量産に向けて開発を進めている、乗用車及び商用車向け長距離LiDARを展示。各種センサーと組み合わせることで、高レベルな自動運転システムへの対応を想定する



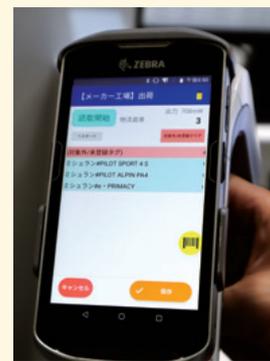
テュフラインランドジャパン 電気自動車及び関連製品に対する試験・認証取得支援や、自動車のサイバーセキュリティ対応支援をはじめとした各種サービスとともに、車載電気・電子機器などの試験に対応するモビリティ技術開発センターの概要を紹介



日本電気 専門知識を持つ人員がいなくても、ビッグデータを活用した予測分析が可能となる「dotData」を紹介。自動車業界へ向けて、設計・開発段階における故障・劣化の予測、車両販売店でのユーザー乗り換え及び自社離反予測、工場へのサービス入庫予測など、幅広い領域での利活用を提案した



ボッシュ ADAS向け電源マネジメントICや自動運転向け慣性センサーなど、主にティア1メーカーが使用する車載向け半導体を展示



村田製作所 ミシュラン社と共同開発した自動車タイヤ内蔵RFIDタグを出品し、ハンディー端末（写真）による情報の読み取りを実演。走行時の衝撃や埋め込み時の負荷にも耐えられる堅牢性を有しており、流通、メンテナンスなど幅広い用途への活用が提案された

上半期は回復基調を見せるも 下半期は半導体不足などの影響を受けて前年比マイナスに

日本自動車販売協会連合会と全国軽自動車協会連合会の発表によると、2021年の年間新車販売台数は444万8,340台で、前年比3.3%減となり、2年連続で500万台を下回りました（**グラフ1**）。

そのうち登録車の販売台数は279万5,818台で同2.9%の減少、軽四輪車は165万2,522台で同3.8%の減少でした。さらに車種別で販売台数（**表1**）を見ると、普通乗用車が前年から5.5%増となった一方、その他車種は前年を下回りました。

新車販売台数の推移（**グラフ2**）を見ると、新型コロナウイルス感染拡大及び2019年10月の消費税増税などの影響を受けて2020年の台数が落ち込んでいたため、2021年上半期（1～6月）までは回復基調にありました。しかし下半期に入り、9月には全体で同67.8%、10月も同68.7%と大きく減少しています。これは、半導体不足や部品調達遅れの遅れなどによる新車減産の影響が強く現れた結果と考えられます。

新車の供給不足を受けて、中古車の価格上昇や商品不足などの影響も見られています。部品調達遅れは今後もしばらく続く見込みで、新車の供給不足が長期化すればアフターマーケットへの影響もさらに強く現れることになるでしょう。

また1月に入り、国内における新型コロナウイルス感染者数が急激に増加しており、社会経済へのさらなる影響が危惧されています。今年も新型コロナウイルスの状況が、社会経済を左右する大きな要因となることは間違いありません。

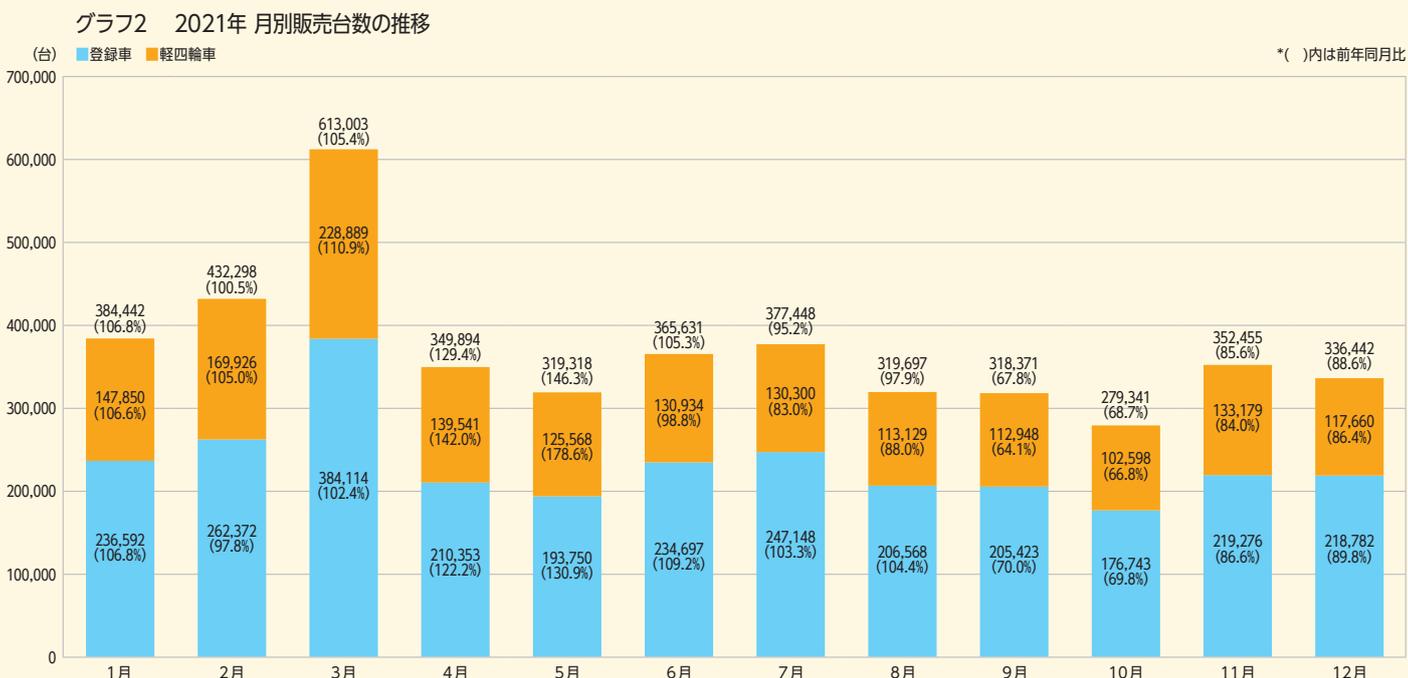
通称名別販売台数ランキング（**表2**）では、トヨタ・ヤリスが21万2,927台でトップになりました。2位は2020年全体（登録車・軽四輪）トップ、2021年も軽自動車ではトップを守ったホンダ・N-BOXが18万8,940台で続き、3位にはトヨタ・ルーミー（13万4,801台）が入っています。

表1 2021年 年間車種別販売台数

| | 販売台数(台) | 前年対比(%) |
|--------|-----------|---------|
| 普通乗用車 | 1,446,655 | 105.5 |
| 小型乗用車 | 953,207 | 86.0 |
| 普通貨物車 | 157,781 | 98.2 |
| 小型貨物車 | 231,295 | 99.8 |
| バス | 6,880 | 73.7 |
| 登録車合計 | 2,795,818 | 97.1 |
| 軽四輪乗用車 | 1,275,836 | 95.8 |
| 軽四輪貨物車 | 376,686 | 97.4 |
| 軽四輪車合計 | 1,652,522 | 96.2 |
| 総計 | 4,448,340 | 96.7 |

表2 2021年 通称名別 年間新車販売台数ランキング

| 順位 | 通称名 | ブランド名 | 台数 | 前年比 |
|----|--------|-------|---------|-------|
| 1 | ヤリス | トヨタ | 212,927 | 140.3 |
| 2 | N-BOX | ホンダ | 188,940 | 96.4 |
| 3 | ルーミー | トヨタ | 134,801 | 154.5 |
| 4 | スペーシア | スズキ | 128,881 | 92.2 |
| 5 | タント | ダイハツ | 116,912 | 90.2 |
| 6 | カローラ | トヨタ | 110,865 | 93.7 |
| 7 | ムーヴ | ダイハツ | 95,840 | 92.0 |
| 8 | アルファード | トヨタ | 95,049 | 104.7 |
| 9 | ノート | 日産 | 90,177 | 124.9 |
| 10 | ルークス | 日産 | 84,748 | 116.4 |
| 11 | ハスラー | スズキ | 82,486 | 103.0 |
| 12 | ライズ | トヨタ | 81,880 | 65.0 |
| 13 | ハリアー | トヨタ | 74,575 | 112.9 |
| 14 | アクア | トヨタ | 72,495 | 121.7 |
| 15 | ヴォクシー | トヨタ | 70,085 | 100.8 |
| 16 | フリード | ホンダ | 69,577 | 91.2 |
| 17 | ワゴンR | スズキ | 68,970 | 104.4 |
| 18 | ミラ | ダイハツ | 65,803 | 89.6 |
| 19 | タフト | ダイハツ | 62,278 | 145.0 |
| 20 | アルト | スズキ | 60,919 | 96.1 |



TOKYO AUTO SALON 2022開催

煌びやかなドレスアップカスタムのほか、環境に配慮したコンセプトモデルが多く提案される

カスタムカー及び関連製品の展示会「TOKYO AUTO SALON 2022」が1月14～16日の3日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催されました。

会場内にはカーメーカーのコンセプトモデルをはじめ712台の車両が展示され、ドレスアップカーやチューニングカーのほか、社会的ニーズに対応した電動車や燃料電池車、キャンプブームを受けたキャンパースタイルなどが注目を集めました。またオンラインによる情報発信が強化されており、会場からの中継動画を日本語のほか英語と中国語で配信し、日本のカスタムカーの魅力を世界に向けて発信しています。

トヨタ/レクサス



モータースポーツの現場で得た知見、磨いてきた技術を織り込んだレース専用車両のコンセプトカー「GR GT3 Concept」



レクサス初の水素エンジンを採用し、環境への配慮とエンジン車ならではのリアルなエンジンの鼓動を感じ取れる走りの楽しさを両立した「ROV Concept」

SUBARU



昨年11月に世界初公開された同社BEV（Battery Electric Vehicle）モデルである「SOLTERRA（ソルテラ）」をベースに、アンダースポイラーやルーフェンドスポイラーなどを付加した「SOLTERRA STI CONCEPT」



新型フェアレディZの日本仕様モデルを公開するとともに、6月下旬ごろに発売を予定する240台限定の特別仕様車「Proto Spec」（写真）を発表



可動式太陽光パネルや画面を透過するインテリアパネル、電子シェード、サーフェススピーカーなどの機能性を追求した最新技術を装着したコンセプトモデル「CARAVAN MOUNTAIN BASE CONCEPT」

ダイハツ



昨年12月に発売されたアトリー デッキバンをベースに、ルーフトントなどを装着したカスタマイズカー「アトリー デッキバン キャンパー ver.」



今年春に発売予定の新型ステップワゴンをベースにした「STEP WGN e:HEV SPADA Concept」



2022年内の発売を予定しているホンダ純正のコンパクトカー「VEZEL e:HEV Modulo X Concept」

三菱



2022年度初頭に発売を予定している新型軽EVのコンセプトモデル「K-EV concept X Style」

NGP 今月のCO₂削減量



リユース部品利用に伴うCO₂削減量

令和3年12月: **2,045t**



リターナブル梱包材利用に伴うCO₂削減量

令和3年12月: **0.3t**

※自動車リサイクル部品産学共同研究会が、「自動車リサイクル部品による環境負荷低減効果の研究」の結果をもとに、NGPが販売したリユース部品の90品目（左右ある部品を含むと115品目）を対象に算出した数値です。

※リターナブル梱包材の利用に伴う削減効果はNGP協同組合独自のCO₂排出量削減の取り組みです。段ボールに代えて、専用梱包材を繰り返し使用することを前提に削減効果を算出しております。

NGP組合員 かわら版

NGP、交通遺児育英会へ寄付金を贈呈

リユース部品の売り上げの一部を、子どもたちの支援に

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合は、交通遺児育英会（石橋健一理事長）に寄付金を贈呈しました。

NGPはリユース部品に品質保証の証としてギャランティシールを貼付するとともに、同部品の販売で得た売り上げの一部を寄付しています。同育英会への寄付は1991年から続けており、交通事故で親を亡くした遺児らの支援に役立てられています。

コロナ禍ということもあり、小林信夫理事長の代理として佐野明彦事務局長補佐が同育英会を訪問し、石橋理事長に目録を手渡しました。石橋理事長からは

「長年の支援に感謝します。コロナ禍で厳しい生活環境にある遺児学生に一時金を給付できました」と感謝の言葉とともに、感謝状をいただきました。



交通遺児育英会・石橋健一理事長（写真左）と
NGP・佐野明彦事務局長補佐

NGPは今後も、2019年に発表したSDGs宣言で示した「質の高い教育をみんなに」への貢献に向けて活動していきます。



感謝状

応募総数は29,119通！

「笑う門には福来たる！ NGP 年末大感謝キャンペーン」当選者決定！

NGPが2021年9月1日～11月30日の3ヵ月間開催した「笑う門には福来たる！ NGP 年末大感謝キャンペーン」への応募総数は29,119通に上りました。全国からたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。



たくさんのご応募、ありがとうございました

皆様からお送りいただいた応募の中から、小林信夫理事長、佐藤幸雄会長、青木金也副理事長、藤原庸正副理事長、杉之間大和副理事長、藤村博志理事が厳正な抽選を行い、当選者が決定いたしました。なお、抽選の結果につきましては、

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

NGPは今後も、お客様によるこんでいただけるように各種企画を展開して参ります。



厳正な抽選により当選者を決定しました。写真左から、藤村博志理事、青木金也副理事長、小林信夫理事長、佐藤幸雄会長、藤原庸正副理事長、杉之間大和副理事長

NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209
<https://www.ngp.gr.jp/>

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201
<https://www.ngp.co.jp/>



FSC® 森林認証紙、ノン VOC インキ（石油系溶剤 0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、再生可能エネルギー 100%で印刷。印刷会社が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出される CO₂ 全量をカーボンオフセット（相殺）した「CO₂ ゼロ印刷」で印刷しています。